

2 「市政改革プラン3.1」に基づく取組等

取組項目1【質の高い学校運営】
趣旨・目的
<p>各学校がその組織としての力を十分に発揮して、成果を上げることができるよう、組織面や負担軽減などの支援に取り組む。</p>
取組の概要・目標
<p>学校の中心である授業の質を改善して、子どもたちの学力を向上させていくため、校内での人材育成、授業研究の活性化を図る環境の整備が必要となる。そのためには、業務の簡素化を図るとともに、教職員間の役割分担を図って、個人個人の負担を軽減し、授業研究や校内研修の時間を確保していく。</p> <p>教科横断的な学習等、新学習指導要領のめざす「カリキュラム・マネジメント」を進めるためにも、学校が組織としての力を発揮できる環境が必要であり、学校の小規模化による鍋蓋組織を解消して、組織の強化を図っていく。</p>
今年度の取組実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ waku^{x2}.com-bee に新たな外部サイトの登録を行った。 ・ 授業力向上アドバイスシートの活用 全市各小中学校・義務教育学校において3回/年 ・ 学力向上推進事業の成果を学校サポート訪問等で全市に展開 全市小中学校・義務教育学校への訪問年間3486回/411校 訪問回数の平均8.5回/校 ・ 専門家・サポートスタッフの活用、部活動の改革、「学校園における働き方改革推進プラン」の推進、保護者・地域への理解の推進 ・ 副校長・首席（教頭補佐）・主務教諭の効果的な配置の検討 ・ 習熟度別少人数授業など指導方法改善手法の柔軟化の検討 実施教科の見直し、教科担任制による教科指導の充実 ・ 講師不足への対応策の検討
課題と改善点
<p>【waku^{x2}.com-bee の活用】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ waku^{x2}.com-bee（大阪市の授業のスタンダード）のさらなる活用が図られるよう、基本ページのコンテンツの更新、コンテンツ掲載箇所の整理を行う必要がある。 <p>【副校長・首席（教頭補佐）・主務教諭の効果的な配置の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教頭の欠員が生じるまでに至っておらず、受験者数について一定回復しているものの、適正な競争選考を行うにはまだ十分とはいえない状況である。 ・ 国の加配の活用と合わせて副校長・教頭補佐（首席）・教頭補助の配置を引き続き講じていく。 <p>【習熟度別少人数授業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 習熟度別少人数授業では、これまで授業時数に対する割合等を設定していたが、令和5年度より習熟度別少人数授業の割合等を問わず、学校の実情に応じて、単純分割やTT、専科指導等を活用できるよう変更した。 <p>【講師不足への対応策の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 全国的な教員不足の状況にあり、代替講師の確保は、各自治体とも共通の課題である。学校現場に欠員を生じさせないよう、引き続き、講師登録会PR活動など、講師確保のための取組みを実施していく。

取組項目2【教育を支える力の育成】

趣旨・目的

子どもたちに直に接する教員の資質向上を支援するとともに、学校の教育活動を支援する事業・取組の質の向上を図る。

取組の概要・目標

- ・教員の養成・採用・育成の各段階に応じた支援に一貫性を持たせ、さらなる充実を図る。
- ・教育委員会事務局の4ブロック化の推進を図り、学校園に応じたきめ細かな支援を行う。
- ・地域と学校が協働して子どもの教育に当たる仕組みを構築する。

今年度の取組実績

- ・大阪市教師養成講座の全ての講座を計画通りに実施した。
- ・大学院の教育カリキュラムとミドルリーダーを対象にした研修を連携させて実施し、学び続ける教員を育成した。

課題と改善点

- ・大阪市教師養成講座において、大阪市の教育課題の解決に係る実施的指導力の向上を図る必要があるため、今日的課題に係る講座の開講を検討する。
- ・教員の養成・採用・育成の各段階に応じた支援についてさらに一貫性を持たせられるよう、事業・取組内容を整理する。

取組項目3【成果を意識した制度の構築】

趣旨・目的

教育委員会事務局と学校がより緊張感をもって、一体となって学力向上等、教育目標に向かって取り組むための、制度を構築する。

取組の概要・目標

- ・教育振興基本計画の最重要目標である安全・安心な教育環境の推進と未来を切り拓く学力・体力の向上、学びを支える教育環境の充実について、局運営方針や学校の運営に関する計画等の組織としての目標と目標管理等、個人としての目標を関連させ、職員一人ひとりが、目標に向けて一体となって取り組む制度を検討する。
- ・目標の達成や成果が上がったことに対して、予算等で優遇するなど、成果へのインセンティブが働く仕組みの構築。
- ・小学校学力経年調査や中学校のチャレンジテストの結果と学習状況や教員アンケートなどを組合わせて分析し、指導法の改善に活かしたり、有益な施策を検討したりするなど、エビデンスに基づく教育施策を展開する。

今年度の取組実績

- ・新たな人事評価制度及び表彰制度を検討するためWGを新たに立ち上げて検討した。
- ・学力向上に寄与する政策により学校を支援し、成果へのインセンティブが働く仕組みの導入を検討した。
- ・学力向上や生徒指導上の成果を上げた教職員への新たな表彰制度を検討した。
- ・学力向上推進チーム事業の取組の検証など、教育ビッグデータの活用検討PTで外部の知見を活用しながら、効果的施策の構築を行った。

課題と改善点

- ・令和4年度に設置した人事評価等検討WGにおいて、引き続き検討する。

取組項目 4【持続可能な教育環境の確保】

趣旨・目的

今後の少子高齢化社会の進展を見据え、学校が将来にわたって成果を上げるための環境整備を計画的に行う。

取組の概要・目標

- ・学校施設マネジメント計画に示された長寿命化改修を計画的に実施し、老朽改築の後年度負担の増大を緩和する。
- ・適正配置対象校については、児童の良好な教育環境の確保、教育活動の充実を図るため、学校配置の適正化を進める。
- ・市内中心部の児童生徒急増対策については、中長期の指針に基づく個別の計画を着実に実行する。

今年度の取組実績

- ・令和2年（2020年）4月施行の条例・規則に基づき、児童の良好な教育環境の確保、教育活動の充実を図るため、学校配置の適正化を進める。
- ・学校適正配置対象校のうち、学校再編整備計画案を検討する学校32校
- ・学校適正配置対象校のうち、学級数、児童数の推移を十分注視し、学校再編整備計画案を検討する学校43校（令和4年度（2022年度））
- ・生野中学校区における4小1中の学校再編による義務教育学校の開校
- ・田島中学校区における2小の学校再編による施設一体型小中一貫校の開校
- ・大池中学校区における2小の学校再編による連携型小中一貫校の開校（令和4年度（2022年度）以降）
- ・学校再編整備計画の策定に向け、取組内容を滞りなく実施するとともに、学校再編整備計画を検討した学校のうち、統合後の内容が確定した学校から順次、学校再編整備計画を策定し、公表する。
- ・中長期的な指針に基づき、学校毎に校舎増築等の対応策を着実に進める。（令和4年度（2022年度）新規工事着手校：1校）

課題と改善点

中長期的な指針に基づき、学校毎に校舎増築等の対応策を着実に進めていく。

取組項目 5【未利用地の売却・転活用の促進】

趣旨・目的

未利用地の売却・転活用にに向けた取組を促進し、市有財産の有効活用と財源の確保を図る。

取組の概要・目標

区役所や関係部局との連携を密にし、児童生徒の収容対策に留意しつつ、売却については検討を行い、売却が困難な土地、事業化に相当な期間を要する土地については、長期的あるいは暫定的な貸付による有効活用に取り組む。

今年度の取組実績

- ・処分検討地となっている未利用地について、処分年度に応じて区役所と連携し、地域の理解を得ながら検討を進め、計画的に売却できるよう勧めた。
- ・売却や事業化に相当な期間を有する土地については、周辺のまちづくりに寄与する観点にも留意しつつ、暫定的な貸付を行い、財源の確保に努めた。また学校跡地の長期有償貸付については、関係局と連携し、円滑な制度運用に努めた。

- ・境界確定が容易でないなど、商品化が困難なものについては、測量・登記事務等を民間に委託し、スピード感を持って取り組んだ。

課題と改善点

- ・処分検討地となっている未利用地について、地域の理解を得られるよう引き続き区役所と連携していく。
- ・売却や事業化に相当な期間を有する土地については、引き続き暫定的な貸付を行い、財源の確保に努め、また、学校跡地の長期有償貸付については、引き続き関係局と連携し、円滑な制度運用に努める。
- ・境界確定が容易でないなど、商品化が困難なものについては、引き続きスピード感を持って商品化完了に向けて取り組む。

取組項目 6【民間委託化の推進】

趣旨・目的

業務の効率化を図るため、事務事業の民間委託化を推進する。

取組の概要・目標

- ・学校給食調理業務について、退職者数の動向踏まえて、民間委託化を引き続き実施する。

今年度の取組実績

- ・小学校給食調理業務の民間委託化を推進した。新たに9校で実施（計141校）

課題と改善点

- ・引き続き・実務の効率化のため、事務事業の民間委託化の推進に向けて検討していく。

取組項目 7【職員数・超過勤務の縮減】

趣旨・目的

事務局職員については、全市的な方針に基づいた人員体制の構築に努める。時間外勤務の上限規則を踏まえ、超過勤務の縮減に取り組む。管理作業員・給食調理員について、引き続き削減を着実に行う。あわせて、超過勤務の縮減に取り組む。

取組の概要・目標

- ・事務局職員については、「時間外勤務の縮減にかかる指針」に基づき、時間外労働時間の縮減を図る
- ・管理作業員については、業務の効率化に伴う見直しや事務転任等により、令和4年（2022年）4月から令和7年（2025年）4月までに累計81名を削減する。
- ・給食調理員については、給食調理業務の民間委託化に伴う見直しや事務転任等により、令和4年（2022年）4月から令和7年（2025年）4月までに累計82名を削減する。

今年度の取組実績

- ・時間外勤務の上限規則を踏まえて、超過勤務の縮減に取り組んだ。
 - 管理作業員については、18名削減した。
 - 給食調理員については、20名削減した。（いずれも令和4年4月現在）

課題と改善点

- ・超過勤務手当については、所属管理監督者への呼びかけや働き方改革をふまえた長時間労働の是正に向け、超過勤務実績状況を所属管理監督者へ周知するなど、引き続き削減に向けた取り組みを行う。

取組項目 8【職員力の向上と新たな組織風土づくり】

趣旨・目的

自主的・主体的に行動し、能力開発やキャリア形成につながる自己啓発に取り組むことができるよう組織風土を醸成することで、より質の高い教育行政の推進や市民サービスの向上をめざす。

取組の概要・目標

- ・「教育委員会事務局人材育成行動計画」に基づき、研修の実施やコミュニケーションの活性化を図ることより、人材育成・能力開発に努める。
- ・学校園教職員に対し、コンプライアンス意識の向上を図るため、文書周知や研修等の実施により本市職員として自覚を促すよう取組を一層進める。また、学校園にきめ細かい指導等を行い、非違行為の未然防止に努める。

今年度の取組実績

- ・定期的にラインミーティングを実施することなどにより、職員間の情報共有及びコミュニケーションを活性化させ、自主的・主体的に行動できる職員の育成に努め業務能率の向上を図った。
- ・多様化する職員のニーズを把握しながら、ワーク・ライフ・バランスの推進やコロナ禍の状況を踏まえ、柔軟な働き方を受容する意識改革や職場環境づくりに努めた。
- ・学校園教職員に対し、コンプライアンスに関する文書周知や研修を実施し、校園長・教頭・副校長及び首席・指導教諭等に対して、不祥事根絶に向けた積極的な取組を促す。また、研修において、サービスに関する内容を組み入れ、より多くの機会に効果的な指導を行った。
- ・サービス・監察を実施し、効率的に学校園に対するきめ細かい指導等を行い、コンプライアンス意識の向上、非違行為の未然防止に努めた。

課題と改善点

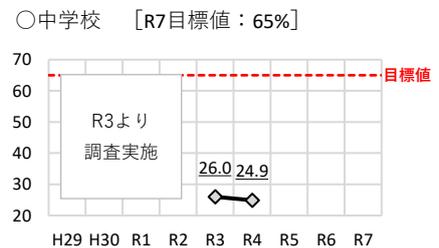
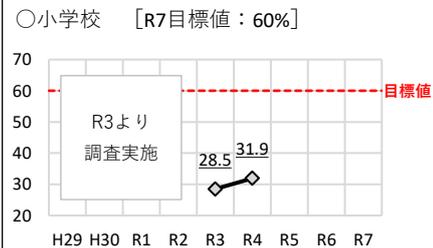
- ・風通しのよい職場風土づくりのため、継続的にラインミーティングを実施し、情報共有やコミュニケーションを一層図ることで、組織的の向上に寄与した。
- ・ワーク・ライフ・バランスの観点から、ノー残業デー該当日に職員周知を行う等、職員が定時退庁しやすい環境づくりを推進することができた。
- ・7月1日～8月31日まで、ワーク・ライフ・バランス推進期間として、テレワークの推進や定時退庁、年次有給休暇や夏季休暇の取得推進を行い、ワーク・ライフ・バランスの確立につなげることができた。
- ・学校園教職員に対し、更なるコンプライアンスの徹底を図る必要がある。各職場内でのコンプライアンス・サービス研修の実施・文書通知やサービス監察だよりの発行等を通じて、教職員のコンプライアンス意識の涵養を図っていく。

施策1-2 不登校への対応

不登校児童生徒の在籍比率の対全国比
【本市独自調査】

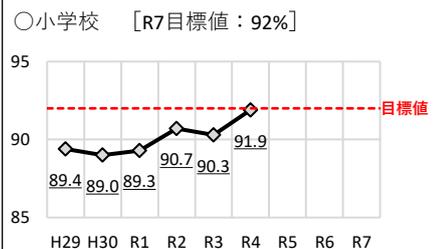


前年度不登校児童生徒の改善の割合(%)
【本市独自調査】

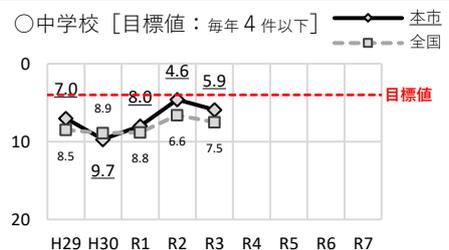
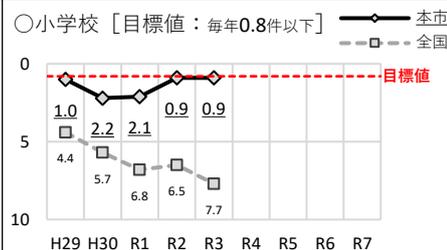


施策1-3 問題行動への対応

「学校のきまり（規則）を守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合(%)
【小学校学力経年調査】
【本市独自調査】



児童生徒1,000人当たりに対する暴力行為発生件数
【本市独自調査】



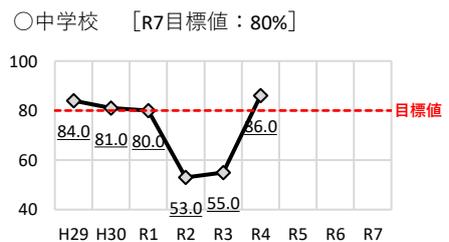
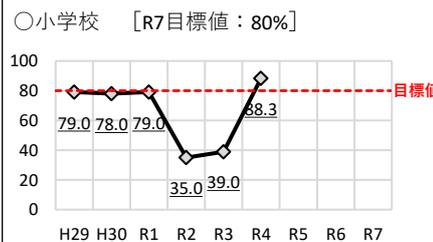
施策1-4 児童虐待等への対応

児童虐待等の事案を区役所等と連携しておこなった小中学校の割合(%)
【本市独自調査】



施策1-5 防災・減災教育の推進

「新しい生活様式」の中での地域や区役所と連携した防災・減災教育を実施した小中学校の割合(%)
【本市独自調査】



施策1-6 安全教育の推進

「スマホの危険性や適切な使い方について理解していますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合(%)
【本市独自調査】

○小学校 [R7目標値：80%]

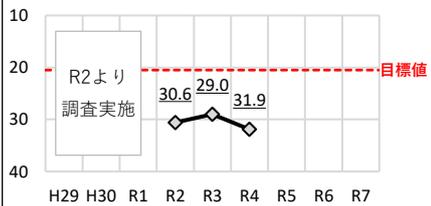


○中学校 [R7目標値：80%]

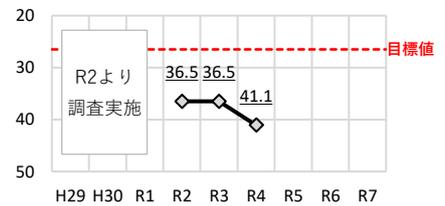


「学校から帰ってから、スマートフォン等を使用して、平均でどのくらいSNS、動画視聴、ゲーム等をしていますか。」に対して、3時間以上と回答する児童生徒の割合(%)
【本市調査】

○小学校 [R7目標値：20.5%]



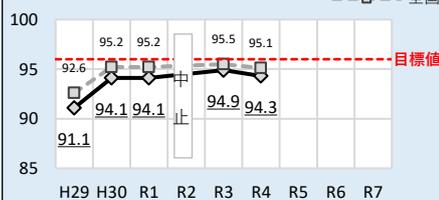
○中学校 [R7目標値：26.5%]



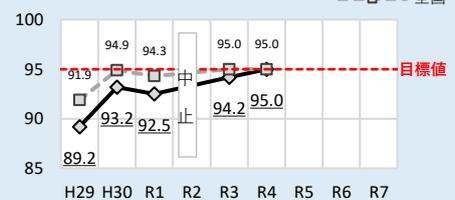
基本的な方向2 豊かな心の育成

「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】

○小学校 [R7目標値：96%]

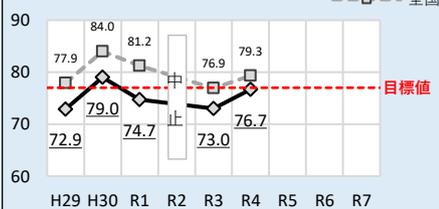


○中学校 [R7目標値：95%]

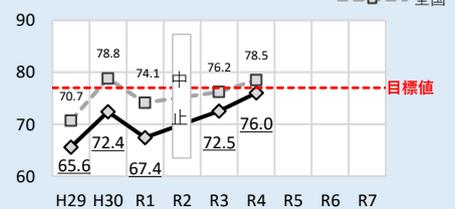


「自分には良いところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】

○小学校 [R7目標値：77%]



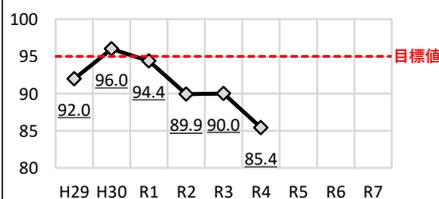
○中学校 [R7目標値：77%]



施策2-1 道徳教育の推進

道徳教育推進教師研修・学校園運営研修(道徳教育)を受講して、「自校の取組に活用できた」と回答する学校の割合(%)
【本市独自調査】

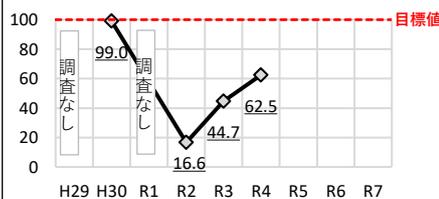
○学校 [R7目標値：95%]



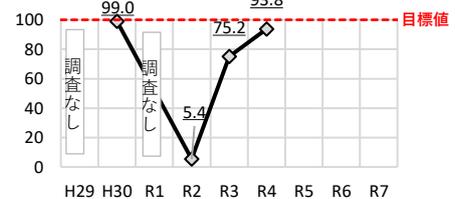
施策2-2 キャリア教育の充実

キャリア教育にかかるアンケートにより、「新しい生活様式」において、大学や企業等と連携し、職業に関連したキャリア教育に取り組んだ小中学校の割合(%)
【本市独自調査】

○小学校 [R7目標値：100%]

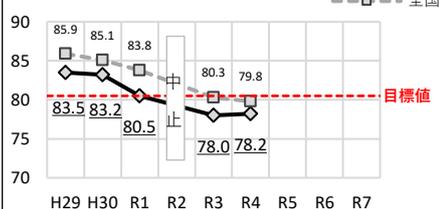


○中学校 [R7目標値：100%]

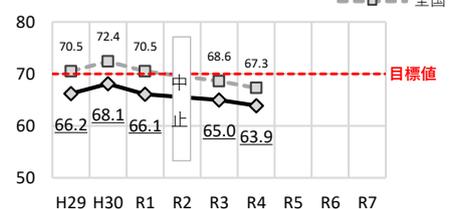


「将来の夢や目標をもっていきますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】

○小学校 [R7目標値：80.5%]



○中学校 [R7目標値：70%]



施策2-3 人権を尊重する教育の推進

「『学校園における人権教育・啓発推進計画』実施計画」の年度末の目標達成評価において、最も肯定的な「達成できた」と回答する学校園の割合(%)
【本市独自調査】



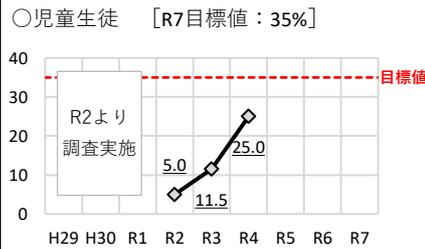
施策2-4 インクルーシブ教育の推進

特別支援教育に関する研修や巡回指導の活用等によって、教員の特別支援教育の専門性が向上し、校内の指導・支援体制の充実が図れたとする学校園の割合(%)
【本市独自調査】



施策2-5 多文化共生教育の推進

多文化共生教育の取組を通して、「文化のちがいを活かしてアイデアを出し合い、豊かに身の回りの課題解決にあたることができましたか」に対して、最も肯定的な「できた」と回答する児童生徒の割合(%)
【本市独自調査】



外国につながる児童生徒が母語・母文化の保障につながる活動に参加している割合(%)
【本市独自調査】



最重要目標2【未来を切り拓く学力・体力の向上】

基本的な方向3 幼児教育の推進と質の向上

「就学前教育カリキュラムを活用して実践する意識が高まってきましたか」に対して、最も肯定的な「高まってきた」と回答する市立幼稚園・保育所の教職員の割合(%)
【本市独自調査】



「今後の教育・保育に活用できますか」に対して、最も肯定的な「活用できる」と回答する参加者の割合(%)
【本市独自調査】



施策3-1 就学前教育カリキュラム等に基づいた教育の推進

<p>「就学前教育カリキュラムを活用して実践する意識が高まってきましたか」に対して、最も肯定的な「高まってきた」と回答する市立幼稚園・保育所の教職員の割合(%) 【本市独自調査】(再掲)</p>	<p>○教職員 [R7目標値: 53%]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>32.9</td></tr> <tr><td>H30</td><td>35.3</td></tr> <tr><td>R1</td><td>51.6</td></tr> <tr><td>R2</td><td>50.6</td></tr> <tr><td>R3</td><td>49.2</td></tr> <tr><td>R4</td><td>48.2</td></tr> </tbody> </table>	年度	割合(%)	H29	32.9	H30	35.3	R1	51.6	R2	50.6	R3	49.2	R4	48.2
年度	割合(%)														
H29	32.9														
H30	35.3														
R1	51.6														
R2	50.6														
R3	49.2														
R4	48.2														
<p>「今後の教育・保育に活用できますか」に対して、最も肯定的な「活用できる」と回答する参加者の割合(%) 【本市独自調査】</p>	<p>○参加者 [R7目標値: 80%]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>調査なし</td></tr> <tr><td>H30</td><td>調査なし</td></tr> <tr><td>R1</td><td>80.1</td></tr> <tr><td>R2</td><td>77.0</td></tr> <tr><td>R3</td><td>81.8</td></tr> <tr><td>R4</td><td>81.2</td></tr> </tbody> </table>	年度	割合(%)	H29	調査なし	H30	調査なし	R1	80.1	R2	77.0	R3	81.8	R4	81.2
年度	割合(%)														
H29	調査なし														
H30	調査なし														
R1	80.1														
R2	77.0														
R3	81.8														
R4	81.2														

基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上

<p>平均正答率の対全国比 【全国学力・学習状況調査】</p>	<p>○小学校 [R7目標値: 1.00]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>国語</th> <th>算数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>項目なし</td><td>項目なし</td></tr> <tr><td>H30</td><td>項目なし</td><td>項目なし</td></tr> <tr><td>R1</td><td>0.98</td><td>0.91</td></tr> <tr><td>R2</td><td>0.98</td><td>0.97</td></tr> <tr><td>R3</td><td>0.98</td><td>0.98</td></tr> <tr><td>R4</td><td>0.98</td><td>0.98</td></tr> </tbody> </table> <p>○中学校 [R7目標値: 1.00]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>国語</th> <th>数学</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>項目なし</td><td>項目なし</td></tr> <tr><td>H30</td><td>項目なし</td><td>項目なし</td></tr> <tr><td>R1</td><td>0.96</td><td>0.95</td></tr> <tr><td>R2</td><td>0.96</td><td>0.94</td></tr> <tr><td>R3</td><td>0.97</td><td>0.96</td></tr> <tr><td>R4</td><td>0.97</td><td>0.96</td></tr> </tbody> </table>	年度	国語	算数	H29	項目なし	項目なし	H30	項目なし	項目なし	R1	0.98	0.91	R2	0.98	0.97	R3	0.98	0.98	R4	0.98	0.98	年度	国語	数学	H29	項目なし	項目なし	H30	項目なし	項目なし	R1	0.96	0.95	R2	0.96	0.94	R3	0.97	0.96	R4	0.97	0.96
年度	国語	算数																																									
H29	項目なし	項目なし																																									
H30	項目なし	項目なし																																									
R1	0.98	0.91																																									
R2	0.98	0.97																																									
R3	0.98	0.98																																									
R4	0.98	0.98																																									
年度	国語	数学																																									
H29	項目なし	項目なし																																									
H30	項目なし	項目なし																																									
R1	0.96	0.95																																									
R2	0.96	0.94																																									
R3	0.97	0.96																																									
R4	0.97	0.96																																									
<p>CEFR AIレベル(英検3級)相当以上の英語力を有する中学3年生の割合 [4技能] (%) 【大阪市英語力調査】</p>	<p>○中学校 [R7目標値: 56%]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>52.2</td></tr> <tr><td>H30</td><td>52.8</td></tr> <tr><td>R1</td><td>54.0</td></tr> <tr><td>R2</td><td>52.6</td></tr> <tr><td>R3</td><td>52.6</td></tr> <tr><td>R4</td><td>55.8</td></tr> </tbody> </table>	年度	割合(%)	H29	52.2	H30	52.8	R1	54.0	R2	52.6	R3	52.6	R4	55.8																												
年度	割合(%)																																										
H29	52.2																																										
H30	52.8																																										
R1	54.0																																										
R2	52.6																																										
R3	52.6																																										
R4	55.8																																										

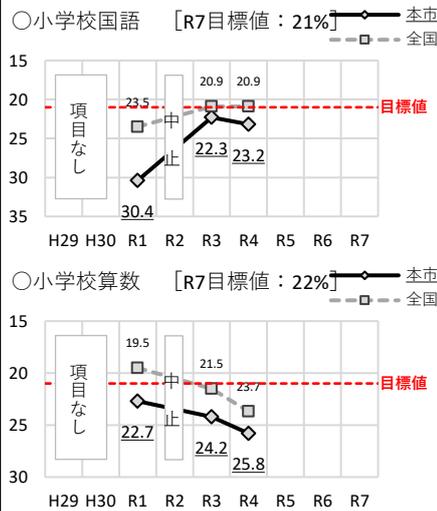
施策4-1 言語活動・理数教育の充実(思考力・判断力・表現力等の育成)

<p>「総合的読解力育成カリキュラム」(仮称)に基づく読解力の育成に毎週1時限以上授業として取り組む学校の割合(%) 【本市独自調査】</p>	<p>○学校 [R7目標値: 100%]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>割合(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>調査実施</td></tr> <tr><td>H30</td><td>調査実施</td></tr> <tr><td>R1</td><td>調査実施</td></tr> <tr><td>R2</td><td>調査実施</td></tr> <tr><td>R3</td><td>調査実施</td></tr> <tr><td>R4</td><td>調査実施</td></tr> </tbody> </table>	年度	割合(%)	H29	調査実施	H30	調査実施	R1	調査実施	R2	調査実施	R3	調査実施	R4	調査実施
年度	割合(%)														
H29	調査実施														
H30	調査実施														
R1	調査実施														
R2	調査実施														
R3	調査実施														
R4	調査実施														

施策4-2 「主体的・対話的で深い学び」の推進(各学校の実態に応じた個別支援の充実)

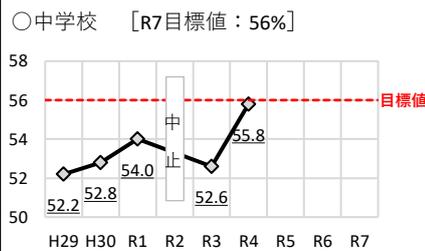
<p>「学級の友達(生徒)との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童生徒の割合(%) 【全国学力・学習状況調査】</p>	<p>○小学校 [R7目標値: 35%]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>本市</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>24.2</td><td>26.9</td></tr> <tr><td>H30</td><td>31.8</td><td>34.7</td></tr> <tr><td>R1</td><td>27.3</td><td>30.3</td></tr> <tr><td>R2</td><td>28.3</td><td>33.0</td></tr> <tr><td>R3</td><td>28.3</td><td>33.0</td></tr> <tr><td>R4</td><td>33.1</td><td>37.7</td></tr> </tbody> </table> <p>○中学校 [R7目標値: 35%]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>本市</th> <th>全国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H29</td><td>14.5</td><td>19.7</td></tr> <tr><td>H30</td><td>22.4</td><td>32.4</td></tr> <tr><td>R1</td><td>20.7</td><td>28.3</td></tr> <tr><td>R2</td><td>25.3</td><td>33.9</td></tr> <tr><td>R3</td><td>25.8</td><td>34.1</td></tr> <tr><td>R4</td><td>25.8</td><td>34.1</td></tr> </tbody> </table>	年度	本市	全国	H29	24.2	26.9	H30	31.8	34.7	R1	27.3	30.3	R2	28.3	33.0	R3	28.3	33.0	R4	33.1	37.7	年度	本市	全国	H29	14.5	19.7	H30	22.4	32.4	R1	20.7	28.3	R2	25.3	33.9	R3	25.8	34.1	R4	25.8	34.1
年度	本市	全国																																									
H29	24.2	26.9																																									
H30	31.8	34.7																																									
R1	27.3	30.3																																									
R2	28.3	33.0																																									
R3	28.3	33.0																																									
R4	33.1	37.7																																									
年度	本市	全国																																									
H29	14.5	19.7																																									
H30	22.4	32.4																																									
R1	20.7	28.3																																									
R2	25.3	33.9																																									
R3	25.8	34.1																																									
R4	25.8	34.1																																									

全国学力・学習状況調査における学力に課題の見られる児童生徒の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】



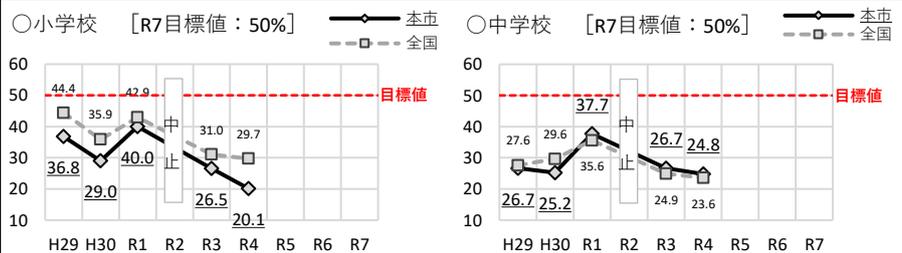
施策4-3 英語教育の強化

CEFR A1レベル [英検3級] 相当以上の英語力を有する中学3年生の割合 [4技能] (%)
【本市独自調査】 (再掲)



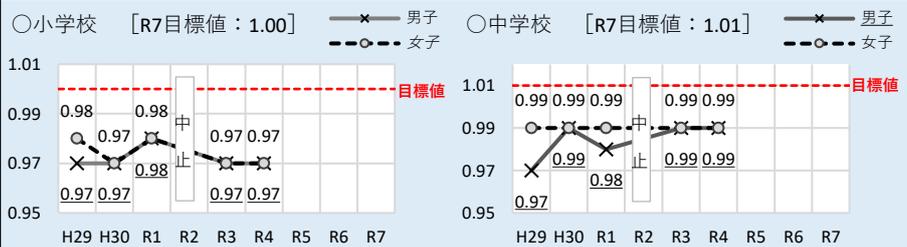
施策4-4 全市共通テスト等の実施と分析・活用

「全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と合わせて分析し、具体的な教育活動の改善や指導計画等への反映を行っていますか」に対して、最も肯定的な「よく行っている」と回答する小中学校の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】



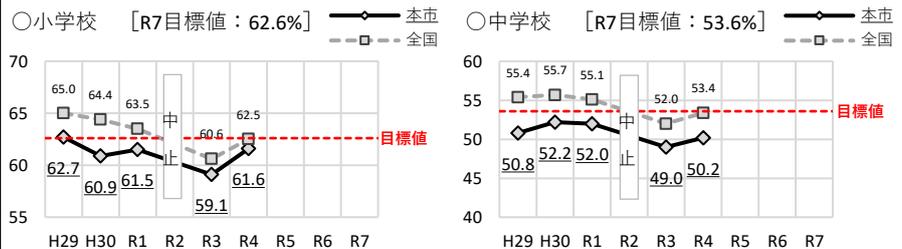
基本的な方向5 健やかな体の育成

体力合計点の対全国比
【全国体力運動能力、運動習慣等調査】

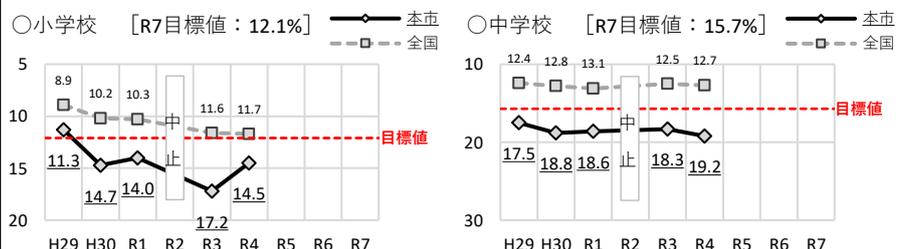


施策5-1 体力・運動能力向上のための取組の推進

「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童生徒の割合(%)
【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】

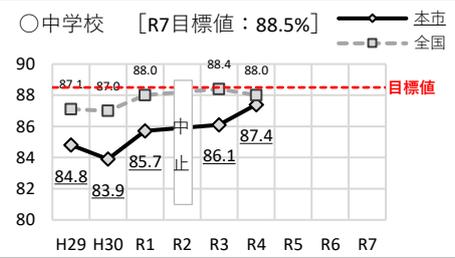
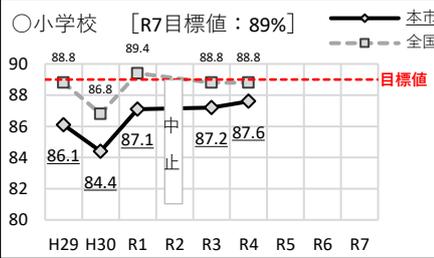


「1週間の総運動時間」が60分未満の児童生徒の割合(%)
【全国体力・運動能力、運動習慣等調査】



施策5-2 健康教育・食育の推進

規則正しい生活を身に付けている児童生徒の割合(%)
 (「朝食を毎朝食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」それぞれに対して、肯定的な回答をする児童生徒の割合を平均する)
 【全国学力・学習状況調査】



食に関する指導について適切な評価指標を設定し評価を行う小中学校の割合(%)
 【本市独自調査】



最重要目標3【学びを支える教育環境の充実】

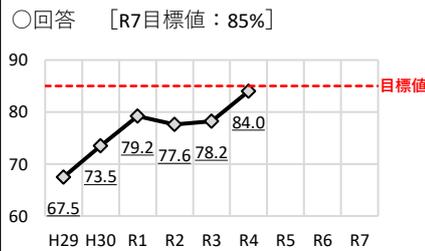
基本的な方向6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進

授業日において学習者用端末を毎日使用した学校の割合〔ただし、学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕(%)
 【本市独自調査】



施策6-1 ICTを活用した教育の推進

教員の児童生徒のICT活用を指導する能力に対する肯定的な回答の割合(%)
 【本市独自調査】



授業日において学習者用端末を毎日使用した学校の割合〔ただし、学校行事等ICT活用が適さない日数を除く〕(%)
 【本市独自調査】



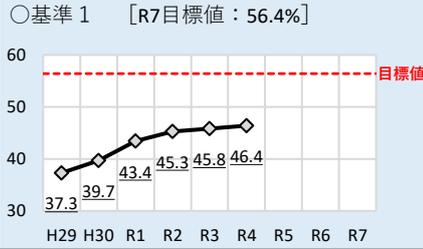
施策6-2 データ等の根拠に基づく施策の推進(教育ビッグデータの活用等)

本教育振興基本計画に掲げられている施策のうち、各データに基づいて、進捗管理ができてきている施策の割合(%)
 【本市独自調査】

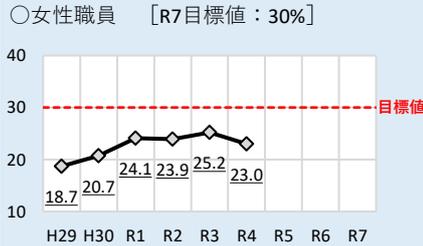


基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり

教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合(%)
 【本市独自調査】
 基準1 時間外勤務時間が45時間を超える月数0、かつ、1年間の時間外勤務時間が360時間以下
 基準2 1年間の時間外勤務時間が720時間以下、時間外勤務時間が45時間を超える月数6以下、時間外勤務時間が100時間を超える月数0、直近2～6か月の時間外勤務時間の平均が80時間を超える月数0、をすべて満たす。

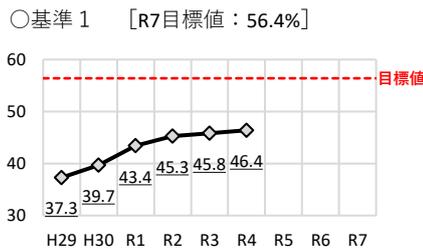


教員の管理職選考受験者に占める女性職員の割合(%)
 【本市独自調査】

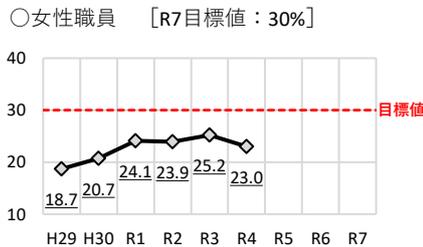


施策7-1 働き方改革の推進

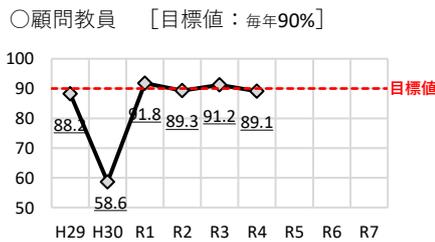
教員の勤務時間の上限に関する基準を満たす教職員の割合(%)
 【本市独自調査】 (再掲)



教員の管理職選考受験者に占める女性職員の割合(%)
 【本市独自調査】 (再掲)



平日の「部活動指導員配置後の、部活動指導に関わる時間の変化」について、「減った」とする旨を回答する顧問教員の割合(%)
 【本市独自調査】

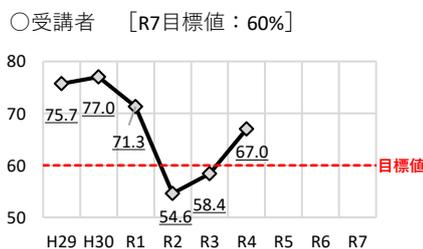


教育の質の向上を図るために、学校課題や児童生徒情報等を教職員で情報共有するなどシステムを有効に活用していると回答する学校の割合(%)
 【本市独自調査】



施策7-2 教員の資質向上・人材の確保

「研修が充実していたと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する研修受講者の割合(%)
 【本市独自調査】



基本的な方向 8 生涯学習の支援

現在、またはこの1年間のうちに、一定期間継続した生涯学習活動（市民生活・社会問題・一般教養に関する学習、ボランティア、仕事に関する知識や技術、資格取得、趣味・習い事、スポーツ・健康づくりなど）を行ったことがある市民の割合(%)
【本市独自調査】

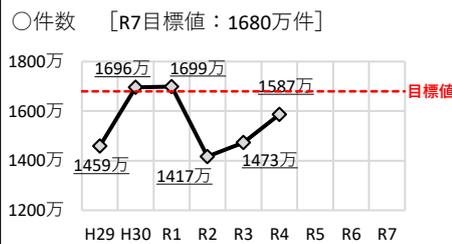


施策 8-1 「生涯学習大阪計画」に基づいた取組

現在、またはこの1年間のうちに、一定期間継続した生涯学習活動（市民生活・社会問題・一般教養に関する学習、ボランティア、仕事に関する知識や技術、資格取得、趣味・習い事、スポーツ・健康づくりなど）を行っている市民のうち、生涯学習活動で身につけた知識・技術等の成果を、ボランティア活動や地域活動に活用している市民の割合(%)
【本市独自調査】

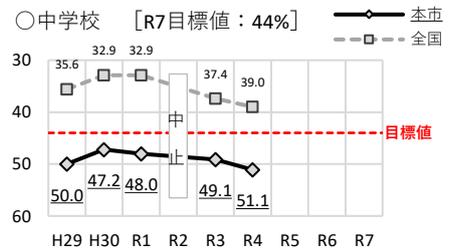
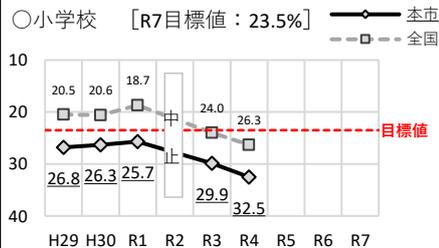


市立図書館来館者数とHPアクセス件数の合計(件)



施策 8-2 「大阪市子ども読書活動推進計画」に基づいた取組

「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）」に対して、「読書を全くしない」と回答する児童生徒の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】

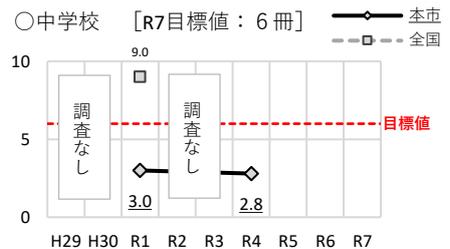
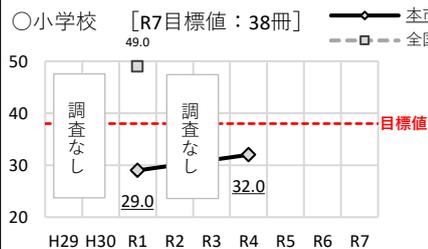


「読書は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合(%)
【小学校学力経年調査】

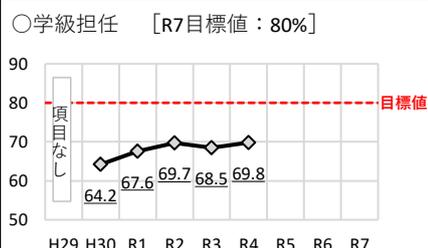


施策 8-3 学校図書館の活性化

学校図書館貸出冊数（児童生徒1人当たりの年間貸出冊数）(冊)
【本市独自調査】



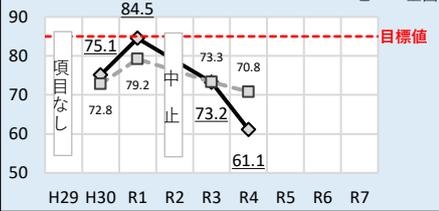
「学校図書館やその蔵書を活用した授業を計画的に行いましたか」に対して、「週に1回程度、または、それ以上行った」又は「月に数回程度行った」と回答する学級担任の割合(%)
【小学校学力経年調査】



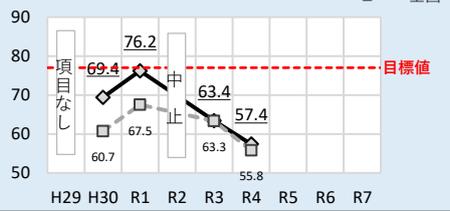
基本的な方向 9 家庭・地域等と連携・協働した教育の推進

「地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営など、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか」に対して、肯定的に回答する小中学校の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】

○小学校 [R7目標値：85%]



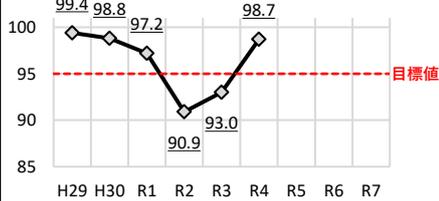
○中学校 [R7目標値：77%]



施策 9-1 教育コミュニティづくりの推進

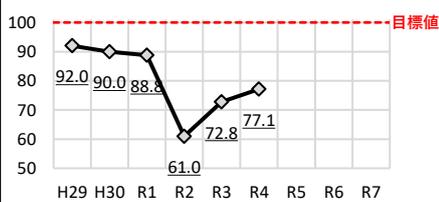
教育コミュニティの推進により、保護者・地域等の学校運営への参画が進んだと回答する学校の割合(%)
【本市独自調査】

○学校 [R7目標値：95%]



世代間交流や地域と学校が連携した活動を行っている生涯学習ルームの割合
【本市独自調査】

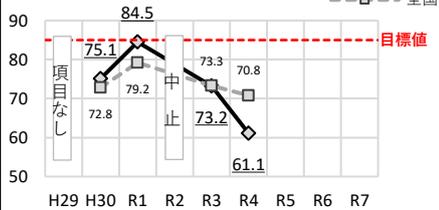
○生涯学習ルーム [R7目標値：100%]



施策 9-2 地域学校協働活動の推進

「地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営など、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか」に対して、肯定的に回答する小中学校の割合(%)
【全国学力・学習状況調査】(再掲)

○小学校 [R7目標値：85%]



○中学校 [R7目標値：77%]

